



「こ」にちは！「ご苦労さまです。広報ふだいの発行いつも心待ちしています。過日、第19回岩手県民長寿体育祭「いきいきシルバースポーツ大会」が盛岡市運動公園であり、私、初めて参加しました。2万人の参加と主催者のあいさつでした。当日

みんなのイラスト展



野田口和奏ちゃん (旭日区・5歳)

谷地真鈴さん (力持・6歳)

谷地一星くん (力持・2歳)

熊谷久美恵さん (盛岡市・8歳)

前澤美波さん (矢巾町・8歳)

赤坂舞華さん (白井・7歳)

野田口藍さん (青森県八戸市・11歳)

野田口礼茄ちゃん (旭日区・3歳)

中田彩香さん (力持・10歳)

前澤慎吾くん (矢巾町・9歳)

赤坂未有ちゃん (白井・4歳)

の2日前にB&Gのグラウンドに10数人集まり練習はしたものの、県内で最も小さな村から、しかも種目に十分足りない人数の参加でしたが、普代村で過去参加して以来の快挙3位に入賞し、意気揚々として帰ってきました。60歳以上の方はシルバーに該当なそうですので、皆さんも来年はぜひ、参加してみませんか。

米田昭子さん(白井・65歳) おめでとございます。そしてお疲れさまでした。大会の記事は5ページに掲載しています。

す。皆さん事前に練習して頑張っていたようですね。来年も頑張ってください。健康のためにも体を動かすことが大切ですね。

雨

の音を聞きながら 愛する人と思うとき 赤い花 たくさん咲いて 心も咲いて 明日は晴れるだろう この雨は そして あなたへ 会いに行く 外は青空 っぱいの 恋を咲かせて 口づけの あなたからの 愛をうけよう 遠くて近い あ場所

下田八重さん(堀内・62歳) 雨の日はいやな気持ちになりがちですが、こういうふうになればとつてもロマンチックですね。

広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は中央区の金子功さん(74)から、②は8ページからの出題です。

- ① 普代の方言には「〇〇ヤイコ」という言葉があります。
- ② 11月4日に行われた「日報130コンサート ふるさと」の観客は何人だったでしょうか。
- ③ ボツカゲヤイコ
- ④ ウゲヤイコ
- ⑤ 550人
- ⑥ 350人
- ⑦ 450人
- ⑧ 550人

【応募の方法】

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。匿名での応募は無効になります。はがきに今月号の感想や意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。なお、ペンネームを希望する場合でも必ず氏名も記入願います。

⑨ あて先：〒028-8392 普代村9-13-2 普代村役場広報クイズ係

⑩ 締め切り：12月12日(水)当

日消印有効

◎ 10月号の答え…う(キノコ)、え(キツネの耳)、け(じじい)

◎ 応募総数…11通で11人の方が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

- ◎ 当選者…①野田口藍さん(青森県八戸市・11歳) ②前澤慎吾くん(矢巾町・9歳) ③野田口和奏ちゃん(旭日区・5歳) ④赤坂舞華さん(白井・7歳) ⑤中田彩香さん(力持・10歳)

作物は収穫皆無であったことが報じられている。こんな時代の徒歩と船旅との大変な旅行だったのである。

この旅行の目的は、この旅程の日附けをもつ詩、「異途への旅発(たびだち)」の中に読み解くことができる。それは

今や世界的な評価の高い宮沢賢治を 普代、そして、北三陸の地から 「地域興しに、生涯をかけた先人」として長く記憶したい

特別提言

賢治と語る普代会 森田真奈子

これまでの農学校教師として間接的な地域産業への担い手の教育、という支援から直接的により積極的な「異途」へと踏み出す出発(たびだち)を模索する重たい旅であったのである。

ここにこそ、1人の旅(宮沢賢治)ではなくて地域民が力、知恵を出し合って賢治が生涯かけて鍛え示してくれた「地域興し」に、力いっぱい取り組む契機としたい。その取り組みの手始めの1つに賢治にちなんだ三鉄普代の愛称名を全国に公募することを提唱したい。(原文のまま)

「春と修羅」、冬にはイーハトブ童話集「注文の多い料理店」を刊行して、教師としてのほかに詩人、文学者としての本格的な活動をはじめた矢先のことだった。この年、岩手県は低温と旱魃から大凶作となり暗い社会問題となった。特に北三陸、この地方の畑

校を退職して、羅須地人協会

の意欲的な芸術活動や酸性土壌の改良材の販売など、現代の「地域興し」にほかならない。そこで病弱な彼は力尽きた。つまり、宮沢賢治は描いた理想郷「そこではあらゆる事が可能である、ドリームランド、としての日本・岩手県であるイーハトーブ」の実現の

ために全力を尽くして取り組んだのだ。この地域興しの行動が「異途へ…」であり、普代へも歩いて来て、堀内から発動機船で宮古方面へ発った、北リアスの旅である。

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(35-2111内線113)までお申し込みください。

なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額 1,500円/月：1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)

発行部数 1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)

原稿締切 発行月の前月末日

その他 広告は村ホームページにも掲載されます。

12/10 受付分まで!

一般タイプ **45円**

基本料金別途! タイプにより異なります。キャラクター477円

年賀ポストカードご注文特典!

フェイスカレンダー 700円

ハステルギョリー700円

肖像写真技師

カトウ写真館

普代横町 Tel (35)2594

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

今お使い頂いている「ためんびやあカード」の使用期限は、平成19(2007)年8月31日までとなっていますが1年間延長して平成20(2008)年8月31日まで使用できるものとなります。お買物はポイントカード会員のお店を御利用ください。

普代ポイントカード ためんびやあ